



森下 正
中小企業論ゼミナール

- ゼミ紹介 P 2~8
- 就職先情報 P 9
- 2年生へのメッセージ P 10
- ゼミ入試関連情報・連絡先 P 11

Tadashi
Morishita
Seminar

2021 年度 ゼミナール紹介冊子

＝ゼミ紹介＝

・森下ゼミとは

森下ゼミは机上の空論では終わらない、
生きた経済を体感する場所である。

現在、日本における企業の99.7%を占めているのは、いわゆる中小企業です。
当ゼミナールでは、この中小企業を日本の経営基盤を支える存在として捉え、
実際の経営状況に関してヒアリング調査を行っていきます。
このようにして、企業が生き残り、
成長するための経営を学んでいきます。



・担当教員の紹介

～森下正先生～

明治大学の政治経済学部において中小企業論を担当されています。

「現場の声を聞くことでしか得られない情報」を何よりも重要にしており、
日本全国各地を頻繁に飛び回り、多くの経営者とも対話を通して研究を行っています。

また、こうして得た情報や研究成果を、
各地で講演会や研究会を開催して経営者の方々へと伝えています。
時期によっては、大学にいない日もしばしば。

そうした非常に忙しい中、ゼミ生のことを中心に学生を非常に気にかけており、熱心な教育を行っています。

非常に**熱い先生**です！

・日々のゼミ活動

- ・プロゼミ(週一)
- ・読書感想文(月一)
- ・外書講読(週一)
- ・課外活動
- ・調査活動



授業風景(対面)



授業風景(オンライン)

・プロゼミ

プロゼミの時間は、毎回与えられた課題本をもとに各自がレジュメを作成し、そのレジュメを使って発表を行います。



プロゼミで使用する文献

ゼミ生の発表の後、先生からコメントをもらう形式で、授業は進められますが、発表は毎週全員行うので、個人の自主的な学習が必要となります。

しかし、得られるものは計り知れません。加えて、参考文献を多数使用することが求められます。

必要となる分野が多岐にわたるため、次第に多種多様な知識が身に付きます！
3年生の秋学期からは卒論の構想、章立てを行い、時間をかけてチームで卒論を執筆していきます。

プロゼミで使った文献一覧

学習時期

4月～5月 2020年度版 中小企業白書

6月～ 多様性と持続可能性の視点で考える中小企業論

・課題図書

指定の課題本に関する概要を、自分が最も重要であると考えられる論点に沿って記述していきます。毎月 1 冊分提出します。定期的な課題で文章力が向上すると共に、**多面的な知識**を得ることができます。

課題図書で使用した文献一覧

【3・4年共通】 課題図書の課題本



学習時期	文献
4月	「病が語る日本史」
5月	「「タレント」の時代 世界で勝ち続ける企業の人材戦略論」
6月	「京セラフィロソフィ」
7月	「考える技術・書く技術—問題解決力を伸ばすピラミッド原則」
8月	「倒産の前兆 30 社の悲劇に学ぶ失敗の法則」
9月	「コトラーのマーケティング・コンセプト」
10月	「【新版】財務 3 表一体理解法」
11月	「トヨタ物語(強さとは「自分で考え、動く現場」を育てることだ)」
12月	「アート思考のものづくり」
1月	「新版社員をサーフィンに行かせよう—パタゴニア経営のすべて」

・外書講読

英語で書かれた経営に関する 1 冊の本を訳し、内容をまとめ、考察をまとめたレジュメを作成し、発表を行います。文献としては、『Women Entrepreneurs ONLY』を使用しています。これは、アメリカの女性起業家がビジネスを成功させるまでを記したものです。私たちの外書講読の特徴は、ただ本を訳すだけでなく、そこから自分たちで深く探り込んでいくことにあります。ビジネスが成功した理由や、その裏にある人物像や時代背景を追うことで、様々な知識を習得していきます。

外書講読で使用した文献一覧

学習時期	文献
4月～翌年3月	『Women Entrepreneurs ONLY』

・課外活動（2019年度実績、2021年度は新型コロナウイルス対策徹底のうで一部実施）

課外活動は普段の授業や、調査活動に加えて行われます。2019年度は埼玉県秩父市、新潟県燕・三条地域で、2021年度は埼玉県秩父市で、各地域の企業経営者が集まる研究会に参加させていただきました。

研究会に赴く一方、現地でのヒアリング調査活動や企業経営者の方との懇親会も行われています。

8月には、東京都中野区にて行われる中野あいロードまつりに参加させていただきました。

た。お祭りでは、出店の内容を自分たちで考え、出店を行いました。具体的には、販売する商品や個数を決めたり、お祭りに参加している人々がお店に来てもらうよう工夫したりなど、実際の販売現場を経験することができます。

また、会場で催されている他の出店やイベントにも参加し、地域の人との貴重な交流機会となりました。



あいロードまつりの様子



ものづくり体験の様子

10月（2021年度は11月に延期）には、新潟県燕三条地域にて行われる工場の祭典に参加します。洋食器や刃物など、金属加工が古くから有名な地域に赴き、実際に製品を製造している現場を見学します。

工場内の暑さや音、重厚な機械に至るまで、普段目にすることができない非日常を体験することができます。また、現地の製造業などは、産業観光化にも力を入れており、気軽に楽しむことができます。

夏季班別視察会の様子



宇都宮城の視察

2021年の9月に、夏季班別視察会を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、1班3~4名に分かれて行動しました。秩父市、宇都宮市、川越市、青梅市、高崎市を視察し、各自卒業論文執筆の際の資料集めを行いました。

・OB/OG会

OB/OG会では様々な世代の先輩と話をする機会を得ることができます。森下ゼミナールは今年で26周年を迎えました。数多くの先輩方が様々な場面で活躍しています。OB/OGの方の中には実際に起業されている方もいらっしゃるので、普段は聞けないようなお話を聞くことができます。2021年度は新型コロナウイルスの影響もあり、Zoomで様々な世代の先輩とお話しする機会をいただきました。



・調査活動

森下ゼミナールの一番の目玉である活動です。

調査活動では実際に様々な地域の企業を訪問し、経営者の方に直接お話を伺います。

例えば、創業の経緯や経営理念、経営の特徴、組織の内部統制、会計、物流、人材育成、事業継承などについて質問し、中小企業の現状についての理解を深めていきます。また、工場や倉庫を見学させていただいております。調査のためには、事前準備として、自分たちで訪問する企業の選定から依頼までのすべての準備作業を行います。準備作業では訪問機業のリスアップや依頼状の作成、アポイントのご連絡などを行います。

調査を依頼する企業をリストアップしていくうちに、地域ごとの産業の特徴を学んでいくことができます。調査活動は経営の実態を学ぶことができる貴重な機会であり、私たちが開催する懇親会に参加して下さる経営者の皆様も数多くいらっしゃいます。このような場は、社会人としてのマナーを学んでいく上でも非常に有益な場です。

過去調査実績

北海道	旭川、猿払村
東北	花巻、北上、古川、仙台、 <u>山形</u>
関東	台東区、墨田区、板橋区、大田区、八王子、川口、川越、狭山、秩父、川崎、日立、桐生、みどり、宇都宮、八王子、昭島、西多摩
北陸	金沢、高岡、砺波、福井、鯖江、坂井、富山、中新川(立山)
甲信越	燕、三条、 <u>小千谷</u> 、十日町、佐久、上田、坂城、丸子、甲府、富士吉田、都留、南都留、大月、諏訪、岡谷、飯田
東海	静岡、掛川、 <u>浜松</u> 、磐田、刈谷、 <u>豊田</u> 、岡崎、名古屋、四日市、鈴鹿、桑名
京阪神・中国	<u>京都</u> 、東大阪、大東、倉敷、宇部、山陽小野田
九州	北九州、中津、延岡、宮崎、都城

※太字・下線は 2019 年度訪問

森下ゼミナール年間活動実績（一部予定）

	2019 年度（平常時）	2021 年度
5 月	夏季バーベキュー大会	
6 月	夏期 OB/OG 会 <u>新潟県小千谷地域 ヒアリング調査(全員)</u>	Zoom OB/OG 会
8 月	夏季工場視察(シチズンファインデバイス(株) 河口湖事業所 中野あいロード祭り 夏季納会 <u>愛知県豊田地域 ヒアリング調査(全員)</u>	夏季班別視察会 (宇都宮市)
9 月	<u>京都府京都地域 ヒアリング調査(4 年のみ)</u> 卒論準備、卒論班分け、執筆準備	夏季班別視察会 (川崎市・秩父市・宇都宮市など) 卒論準備、卒論班分け、執筆準備
10 月	新潟県燕三条地域 燕三条工場の祭典 ゼミ試験個別ガイダンス	ゼミナール発表会 <u>東海地域 ヒアリング調査(全員)</u>
11 月	<u>山形県山形地域 ヒアリング調査(全員)</u> 卒業論文執筆開始(3 年次) 2019 年度ゼミナール入室試験	新潟県燕三条地域 燕三条工場の祭典 卒業論文執筆開始(3 年次) 2021 年度ゼミナール入室試験
12 月	冬季工場視察(日本製鉄株式会社 君津製鉄所) 冬季納会 冬季 OB/OG 会	
1 月	新年会・教養ゼミ送別会	冬季 OB/OG 会
2 月	第 1 回卒業論文 中間発表	
3 月	新人研修会 <u>静岡県浜松地域 ヒアリング調査(全員)</u>	新人研修会 春季班別視察会 (桐生市・小田原市・土浦市など)

＝卒業生の就職先＝

就職先一覧 ※太字・下線は本年度就職

■製造業・建設業・鉱業

アスピー食品 NL フーズ 小松製作所 集英社 イシダ 三和シャッター工業 加茂繊維 アイダエンジニアリング アマダ 小野薬品工業 島津製作所 日本製鉄 アドバネクス 武蔵エンジニアリング 小原歯車工業 日東工器 不二越 ソディック オークマ ビューテック 三菱アルミニウム 小野測器 MARUWA ハマサン マレリ パール金属 京セラドキュメントソリューションズ オカムラ したのはらプレスサービス 日本電子 日酸 TANAKA 平田機工 マルマテクニカ リングアンドリンク オーデリック 日新シール工業 アルインコ 七星科学研究所 沢井製薬 八千代工業 安川電機 富士フイルム 日立製作所 オリンパス 金子製作所 住友林業 森永乳業 帝人 ファナック 日本ガイシ 横浜ゴム DHC ヤマハ発動機 ウシオ電機 シロキ工業 キーエンス トヨタ自動車東日本 ノリタケカンパニーリミテド コンパックコンピュータ(デル) SUBARU リコージャパン ミサワホーム 河合楽器製作所 セイコーエプソン NEC プラットフォームズ 三和テッキ ニフコ 日研 工作所 ボッシュオートモーティブシステム ローム 牧野フライス製作所 スタンレー電気 カネダイ LIXIL 日本シイエムケイ シンワ測定

■運輸・電気・通信業

京王バス JBCC ホールディングス 日本通運 西濃運輸 鴻池運輸 日新 ジーエスケイ ANA テレマート 日本トランスシティ アイティフォー 駿和物流 神奈川中央交通 アイネット SBS リコーロジスティクス ヤマト運輸 ヤマトシステム開発 諸星産業 NTT ドコモ

■金融・不動産業

東京海上日動火災保険 アフラック生命保険 北海道労働金庫 浜松磐田信用金庫 空港施設 みずほフィナンシャルグループ 横浜銀行 北洋銀行 日本政策金融公庫 いちよし証券 ライフ JA 三井リース 西日本シティ銀行 東海東京証券 損害保険ジャパン 中央労働金庫 東京建物 三菱 UFJ 銀行 第四北越銀行 八十二銀行 ジブラルタ生命保険

■卸・小売業・飲食店

タキヒヨー トモズ オカベ ニトリ 全日空商事 ドン・キホーテ マツモトキヨシ イトーヨーカ堂 三洋貿易 コパスティックジャパン トラスコ中山 東急百貨店

■サービス業・ソフトウェア業

NEC ソリューションイノベータ 日本ユニシス ケンブリッジ・テクノロジー・パートナーズ デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム パーク 24 セールスフォース・ドットコム 日本アイ・ビー・エムデジタルサービス 日本経営 首都圏リース みらい政策研究機構 休暇村協会 日本ビューホテル 日新火災情報システム オービック 楽天 創造経営センター 日本マイクロソフト アイヴィス インテック JV プロデュース ホールマン 森ビル流通システム 日本情報産業 キヤノン IT ソリューションズ 大塚商会 ビジネスコンサルタント P&D ヒロサワ 公文教育研究会 SAP ジャパン ディスコ 大和総研 エース事務機 アビームコンサルティング フリール トーハン 日本音楽著作権協会 経済情報センター NEC プラットフォームズ ぎょうせい総合研究所 ダイナム エコ・プラン 立川経理 マリオネットコーポレーション 東計電算

■公務

日本商工会議所 全国中小企業団体中央会 大分県警察本部 日本商工会議所 名古屋商工会議所 東京商工会議所 東京都中小企業団体中央会 品川区役所 下松市役所 千葉県中小企業団体中央会 志木市役所

■起業及びその他

個人企業 Art-Value BM 総研 プリングアウト メンタルヘルステクノロジーズ Avenir
計6名(内3名 個人企業)、明治大学大学院(進学3名)

以上が当ゼミナールの概要となります。
森下ゼミは調査・研究活動に打ち込むゼミです。
大学生活をより充実させるためには、
大事だと思います！

せっかくの大学生活を、4年間完全に遊びほうけて過ごすのはもったいないでしょう。
厳しい世界に飛び込めば得るものは必ずあります。
私たちは、ゼミ活動を通して多くのことを学びました。

森下ゼミに少しでも興味を持った方、勉強したい方は
ぜひとも入室試験にご参加ください。

我々とともに、人として成長していきましょう。

多くの皆様の入室をお待ちしております。

連絡先

森下ゼミについて、もっと知りたい！もっと聞きたい！という点が
ございましたら、お気軽に以下のメールアドレスにご連絡ください。
HPも随時更新していくので、是非ご覧ください！

～ゼミ試験担当者（新人教育担当）～

連絡先 鈴木沙祐里 ec191649@meiji.ac.jp

HP アドレス：<http://www.isc.meiji.ac.jp/~morisita/>

=2年生へのメッセージ=

■24期生 ゼミ長 前田 哲郎

学生の皆さん、こんにちは。森下ゼミナール24期生ゼミ長の前田哲郎です。

森下ゼミナールでは、毎週木曜日に授業を行っています。3年生の前期には指定されたテキストをもとに、自分でレジュメを作りながら、中小企業の経営特質について学んでいきます。そして、後期からは卒論に向けて各人が興味のあるテーマを選択し、深く研究していきます。3年生の早い段階から卒論演習に取り組むため、有意義な時間を送ることができます。

また、学校での講義の他に森下ゼミナールではヒアリング調査やフィールドワークを実施します。しかし、2020年からのコロナウイルス蔓延によって生活が一変し、活動を大きく制限せざるを得ない状況に陥りました。森下ゼミナールにおいて最も重要と言えるヒアリング調査も例外なく中止を余儀なくされました。それでも2020年の8月と11月、21年の9月に、感染に十分に注意した上でフィールドワークを行い、調査地域を実際に訪問し、地域社会の実情を調査しました。

最後に、森下ゼミナールでの2年間のカリキュラムは、学内外での学習を通じて、社会に出た際に助けになる力だけでなく、一人間として大切な能力を築くことができるように構成されています。これから学生から社会人になるにあたって、このカリキュラムの内容は大変貴重なものばかりです。中小企業に興味があるという方だけでなく、社会に出た際に役立つ力を在学中に身に付けたい方や何かに熱中したいという方の入室を、心よりお待ちしております。

■25期生 ゼミ長 伊吹 将太郎・増田 武哲

学生の皆さん、こんにちは。森下ゼミナール25期生ゼミ長の伊吹将太郎、増田武哲です。

森下ゼミナールでは、多くの中小企業論関連の資料や企業経営に関する本を読み込むことに加え、ヒアリング調査や研究会への参加を通じて、“生きた経済学や経営学”を学んでいます。ゼミ活動において実際に企業を訪問し、そして企業が置かれている環境を直に感じることで、大学の講義では得ることのできない知識・経験を得ることができます。また、森下ゼミでは、ヒアリング調査を通じた企業経営者の方や第一線で活躍されている社会人の方との対話、OB・OB会あるいは他大をはじめとする様々な方々が集う勉強会に参加する機会が多くあるため、社会に出た際に必要となるコミュニケーションスキルやビジネスマナーを身に付けることもできます。

ただし、このような貴重な知識や経験を得るからには、甘い考えは通用しません。ゼミ活動を行っていく中で、組織運営の難しさを痛感します。特に調査活動を行うにあたって、調査準備、事前資料作りなど、同期との共同作業が求められますが、一人ひとりの適性や予定を考慮し、さらに限られた時間内で作業を進めていかなければなりません。そのため、日頃から積極的に同期とのコミュニケーションを図っていくことが大切です。これから会社という大きな組織に所属する際にも、森下ゼミで組織として活動した経験は活かされていくことでしょう。

＝求める人材＝

◎ゼミ活動に興味のある人

◎協調性のある人

◎向上心のある人

私たちはこのような人材を求めています！

また、これからこのような人になりたい

と考えている方でも歓迎です。

是非、森下ゼミナールと一緒に勉強しましょう！

＝ゼミ入試関連情報＝

身上書提出：3月30日（水）23：59までに森下先生にメールで提出

ゼミ試験日程：4月2日（土）

※オンラインでの試験実施を予定しています。

試験内容：身上書、面接による選考